

No.21

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2015年9月30日 発行 第21号  
発行者:宮前地区青少年指導員会  
会長 岸 真介  
事務局:宮前区役所地域振興課内  
TEL.044-856-3135

## “子どもたちを見守る人たち”

宮前地区青少年指導員会 会長 岸 真介



町内会・自治会、学校・PTA、子ども会をはじめ関係諸団体の皆様には日頃より青少年指導員の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

2015FIFA女子ワールドカップでなでしこジャパンは準優勝の大健闘でした。特にMFを務めた宇津木瑠美選手の活躍は素晴らしいの一言でした。実は宇津木選手は高津区の小学校、宮前区の中学校を卒業。来年のリオデジャネイロで開催されるオリンピックでの活躍を楽しみにしております。

宮前区には、小中学校と連携しながら子どもたちの学校や登下校での安全を見守る「スクールガード・リーダー」と「スクール・サポーター」の皆さんがいます。スクールガード・リーダーとは教育委員会から委嘱された防犯の専門家(警察官OBなど)で、指定区域内の学校の巡回指導、学校内の防犯対策に関わる指導・助言などを職務とします。また、スクール・サポーターは学校と警察をつなぐ役割として退職した警察官や教員を学校に派遣され、区域内の小中学校を訪問し、専門的な知識や経験を活かして児童の安全確保に関する相談を受けたり、助言をしています。限られた人員ですが、子どもたちを見守る頼もしい存在です。4人のリーダー、サポーターの皆さんを紹介しします。見かけたらぜひお声をおかけ下さい。



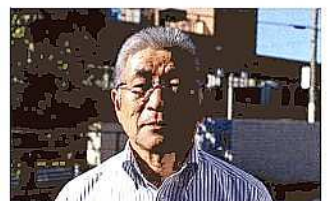
スクール・ガード・リーダー ● 升水 邦雄さん



スクール・ガード・リーダー ● 高橋 恒彦さん



スクール・ガード・リーダー ● 大河原 洋吉さん



スクール・サポーター ● 武田 廣志さん

## Interview 「平成26年度神奈川県青少年育成活動推進者表彰」を表彰された、山下さんにインタビューしました。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何だったのでしょうか?

A. 地域の関わりを大切にしたいと思っていましたので、子ども会会長の任期が終わり、多少時間ができた事もあり、子ども会活動のサポートが多かった青少年指導員を、お引き受けする事にいたしました。

Q. 長年ボランティア活動が続けるにあたり「志」もしくは、「信念」みたいなものがありましたらお聞かせ下さい。

A. 町内会や子ども会との関わりだけでなく、青少年指導員会を通じて、他の地域の方々との交流も深められました。

また、自分自身も皆様と一緒に、行事の企画や活動に、楽しく参加ができ、少しでも手助けになればと思い活動しております。



山下 京子さん

Q. これからボランティア活動を始めたいと思っている後輩に一言お願いします。

A. ご自身ができる範囲で、楽しく活動に参加してみよう!という気持ちで、始めてみてはいかがでしょうか。



# 青少年指導員合同研修会

日時:平成27年6月28日(日)

講師:元川崎市立小学校校長 山田 雅太 さん

～子どもの権利を尊重するまちづくりのために～



## 講演内容の抜粋

- 少年犯罪は増えているのか?
- 子どもたちは、幸せにくらしているのか?
- 子どもの権利とは、何か?
- 地域社会で、私たちが出来ることは?

「違いが豊かさや響きあう」子どもの権利に関する条例は、多くの市民や子どもたちの声からつくられ(子ども委員50～60名)、2000年に成立し、2001年に執行しました。

子どもの権利・条件と聞くと難しいと思われすが、権利⇒【思いやり】、条件⇒【私もあなたも大切に】と考えるとよいのではないのでしょうか。

子どもの権利(思いやり)とは、◇生きる権利  
◇育つ権利 ◇守られる権利 ◇参加する権利 など

子どもの目線に立って、子どもがいきいきと過ごせる環境づくりを地域で実現するため大人が子どもにとって「異質な他者」ではなくなるため、地域ボランティアとして学校・こども文化センター等を支援し活用したらいかがでしょうか。

講演の最後に「子どもは愛される権利を持っている。子どもの幸福なしに大人の幸福はあり得ない。大人(自分)が幸せで周りを幸せにできる。子どもは安心して生きていける。子どもも大人も笑顔で過ごせる社会を」と講師は締めくくりました。

研修委員会より

## 参加者の感想

- 子どもから大人へのメッセージとして感じる事が出来る講演だった。大人や社会が真の幸せ(単に裕福ではなく特に精神的に)にならなければいけないとの話に共感した。
- 「子どもたちはなぜ幸せに暮らせないのか?」これまでは単に子どものコミュニティー能力不足とらえていたが、大人の社会環境の影響が強い。つまりは「大人が幸せに暮らしていない」と知った。
- 自分自身、親として、また青少年指導員として出来ることを見つけていきたい。
- 幸福感は人それぞれですが、豊かな心を持って日々取り組みたい。

- 自分だけの幸せではなく、幸せはお互いに守りあうものだを再認識しました。
- 大人として幸せな未来を皆で子ども達に見せてあげたいと思いました。
- 地域で子育て。子どもも親も巻き込み、その中で互いに育っていく事で自分の幸せを見つけ、子どもを幸せに導くことだと気づきました。
- 私自身も幸せであるよう、日々、笑顔でいたいと思います。地域のコミュニケーション不足を解決したい。









# これであなとも芸術家!

日時:平成27年9月6日(日)

場所:宮前区役所 4階大会議室

今年も夏休みが終わり毎年恒例となりました絵画教室が行われました。

113人の絵を描くのが大好きな子ども達が参加し、皆それぞれに大胆に繊細に自分の作品を仕上げておりました。



作品制作の指導に小野田浩士先生(宮前平小)と桶尻愛美先生(宮前平小)また美大生の吉崎徳望さんに参加し

て頂き、絵を描くためのアドバイスを頂き、子ども達も真剣に耳を傾けておりました。

一緒に来場したご両親、未就学のお子様にも絵を描いて頂いて、参加者全員芸術家となった時間を過ごされたのではない

でしょうか。11月に行われる作品展がとても楽しみです。



## 第30回 宮前地区青少年作品展 作品募集・開催のお知らせ

展示日:平成27年11月14日(土)~16日(月)



- 会場:宮前区役所4F大会議室
- 応募資格:宮前地区内在住または在学の小学生及び中学生
- 応募方法:11月13日(金)18:30~19:00までに宮前区役所4階大会議室に応募作品を持参・提出すること。
- 作品返却:11月16日(月)19:30~20:00までに大会議室にて返却する。
- 応募作品:

### 【絵画部門】

	対象	課題
絵画の部	小学1年以上	自由
ちぎり絵の部	小学1年以上	自由
イラスト・デザインの部	小学1年以上	自由

※応募規格:44cm×31cmの画用紙A3版(六切)  
画用紙A3判が手に入らない場合、事務局(宮前区役所地域振興課)まで取りに来てください。

### 【書道部門】

	対象	課題
対象	小学1年~小学2年	はねつき
	小学3年~小学4年	平和の光
	小学5年~小学6年	希望の道
	中学生	信念を貫く

※応募規格:書き初め用紙(134cm×34.8cm)または書道半紙(市販のもの)

- 問合せ先:宮前地区青少年指導員会事務局(宮前区役所地域振興課)  
電話:044-856-3135



『あすか』発行21号に向けご協力ありがとうございました。この夏は記録的な猛暑のなかでしたが、全会場にて盛大に巡回映画会を開催する事が出来、地元学校や町会、自治会、子ども会等のお力添えに感謝申し上げます。編集委員一同、引き続き異体同心の団結でこの1年、発行に向け取り組んで参ります。

編集委員:山本友彦、高津京子、子安栄美子、本田弦、佐々木久雄、村上日出国、蕪木英明(順不同)